

参加費
無料定員100名
(先着)

エシカル消費で くらしと地域を 守ろう!

「連携」の推進で、
コロナ禍、戦争の
恐怖をのりこえる



令和4年
9/17^土

午後1時30分から3時まで

場所

高松市生涯学習センター 多目的ホール
(高松市片原町11-1)

申込
方法

9月1日(木) 9:00~受付開始
生涯学習センターに電話(811-6222)又は来館

プロフィール



あなん ひさ
講師 元消費者庁長官 阿南久氏

1991年よりコープとうきょう理事、日本生活協同組合連合会理事などを
歴任し、食の安全をはじめとする消費者活動のリーダーを務める。

2008年5月~2012年8月 全国消費者団体連絡会 事務局長

2012年8月~2014年8月 消費者庁 長官

2014年10月 (一社)消費者市民社会をつくる会設立 代表理事

2016年12月 (公財)横浜市消費者協会 理事長

2017年 4月 消費者スマイル基金 理事長

新型コロナウイルス感染症
対策にご協力ください。

当日はマスクをご着用ください。

当日、体調がすぐれない方は
参加をお控えください。

席の間隔確保のため、定員を
制限しております。

新型コロナウイルス感染症の状況によっては中止となる場合があります。

申込み
問い合わせ先

高松市生涯学習センター(まなびCAN)

TEL 087-811-6222

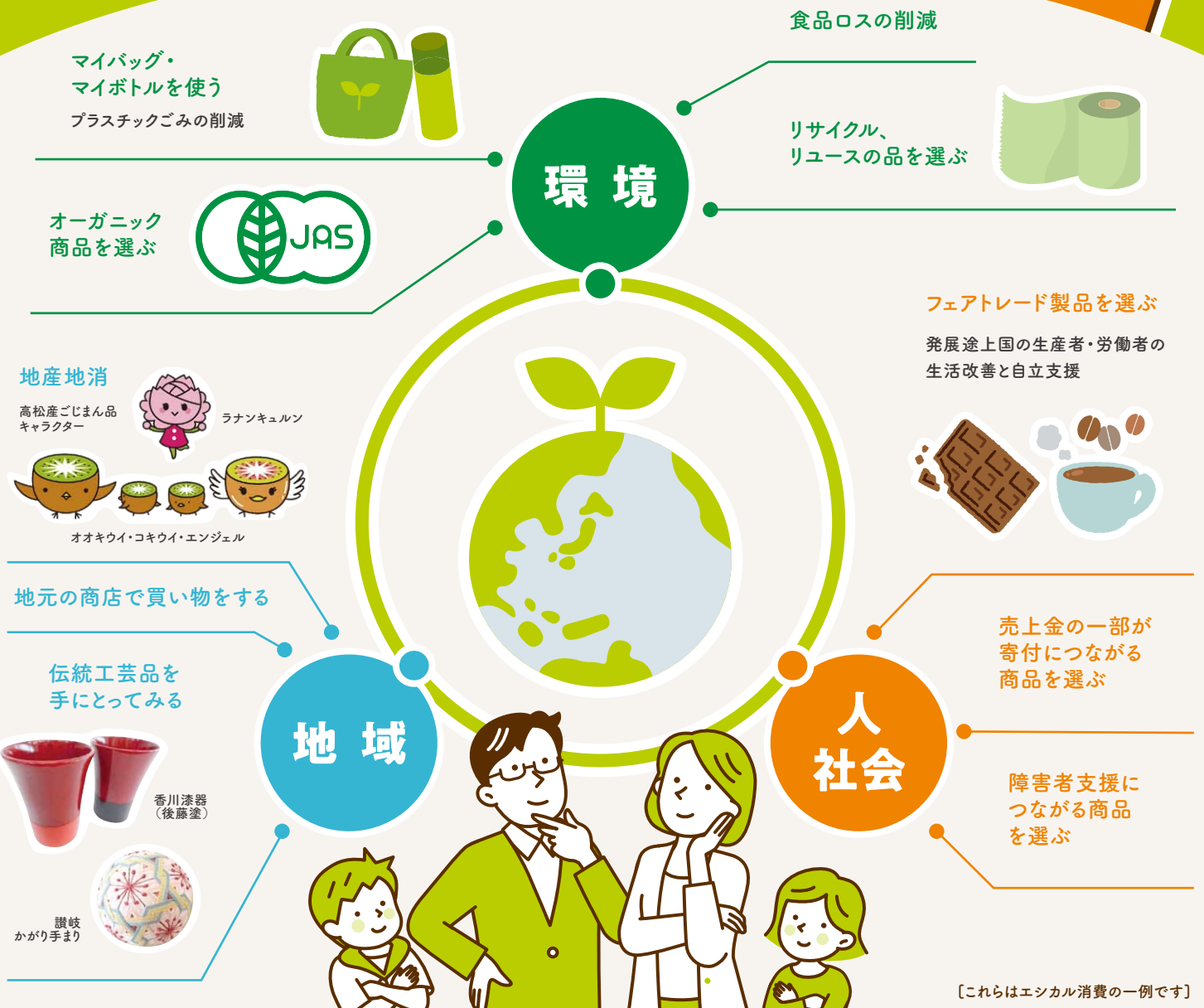
主催

高松市・高松市教育委員会

できることから、はじめてみよう！

エシカル消費

エシカル(ethical)とは、英語で「倫理的・道徳的」という意味で、エシカル消費とは、自分のことだけでなく、「人や社会」「環境」「地域」のことを考えて、持続可能なより良い未来に向けて行う消費行動やライフスタイルのことです。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です

12 つくる責任 つかう責任



持続可能な開発目標(SDGs)の12番目は「つくる責任 つかう責任」

2015年9月の国連総会で決められた国際的な17の目標のなかにも、貧困や飢餓、エネルギー、気候変動、平和的社会などと併せて、「持続可能な生産・消費形態の確保」が掲げられています。